



MARUKO Weekly Report



2022-2023丸子RCテーマ

イマジン
ロータリー

創立60年 より深い絆でロータリーの夢を叶えま

RI会長/ジェニファーE. ジョーンズ D2600ガバナー/上沢広光
会長/宮本伸司 副会長/河野正美 幹事/斎藤育子 会報委員長/小宮山陽一

第2808回例会

2023年2月2日 Vol. 60/No. 25

夜間例会

【会長挨拶 宮本伸司会長】

皆さん今晚は。

今月の夜間例会は、月初め2月になったばかりですがお集まりいただきありがとうございます。

明日は、節分です。ちょっと調べてみました。

本来、節分というのは、季節の変わり目である立春・立夏・立秋・立冬の前日のことをいきました。とくに立春の前日の節分は旧暦の大晦日にあたる重要な日だったため、いつしか、節分と言えば立春の前日のことをさすようになりました。

古来より、季節の分かれ目には邪気や厄（鬼）が入り込みすいと考えられていたため、新しい年を迎える前の邪気祓い清め、一年の無病息災を祈る行事として追儺（ついな）式が行われてきました。

この「追儺」の行事のひとつに「豆打ち」があり、これが節分の「豆まき」の元となつていわれています。

古来から、「鬼」は災害や疫病をもたらすと考えられていました。

「鬼（おに）」は「陰（おん）」「隠（おぬ）」に由来する言葉で、「目に見えない邪気」を指しています。

季節の変わり目（立春頃）に邪気（鬼）を追い払い、無病息災を祈るために、こうした「豆打ち（豆まき）」は欠かせないものとされてきました。穀物には「魔よけの呪力」があると考えられていたので、豆以外にもお米や麦もまかれていたようです。

他にも、「魔目（豆）」を打ちつけて鬼を滅する「魔滅（まめ）」と語呂を合わせたことが由来するという説もあります。

因みに

「恵方巻（えほうまき）」は、陰陽道でその年の干支によって定められた最も良いとされる方角「恵方（えほう）」にいる「歳徳神（としとくじん）」に向かって巻き寿司を食べることから、こう呼ばれるようになりました。

目を閉じて願い事を思い浮かべ、無言で食べるのが「恵方巻」の正しい食べ方とされています。切らずに一本丸ごと食べるのは「縁を切らない」という意味が込められているから。具にも意味があり、七福神にちなんで7つの具を入れて巻くことで「福を巻き込む」という願いも込められています。

「恵方巻」は、江戸時代から明治時代にかけて大阪の花街で節分をお祝いしたり、商売繁盛を祈願するために始まったといわれていますが、正確な起源はわかっていません。一時は廃れたこの風習も、平成半ばに入ってからスーパーやコンビニエンスストアで大々的に宣伝・販売されたことから、急速に全国に広まりました。

今ではあまり見かけなくなりましたが、節分に行われる風習「柊鰯（ひいらぎいわし）」もあります（西日本では「やいかがし」とも呼ばれる）

柊鰯とは、ヒイラギの小枝に焼いたイワシの頭をさしたものを家の入口に飾る魔除けの一種です。

ヒイラギの葉のトゲが鬼の目を刺すので門口から鬼が入れず、また鰯を焼くニオイと煙で鬼が近寄らない、ということから。また、逆に鰯のニオイで鬼を誘い、ヒイラギの葉のトゲが鬼の目をさすといういわれもあります。

また、西日本一円では節分に鰯料理を食べる習慣もあります。

節分と言っても豆をまくだけではなく、色々な風習があります。

最近では、「鬼は外」と言って鬼を追い出すのははじめにつながるとのことから「福は内、鬼も内」と言ったり「福は内」だけを言うなどしている保育園や幼稚園があるとも聞いています。

明日は皆さん大きな声で「福は内」と叫びましょう。



【例会の記録】

*司 会 山浦智城さん
 *S A A 笹井寿美枝さん

【出席報告】

会 員 41名 (内出席免除者15名)
 本日の出席者 11名

【幹事報告

齋藤育子幹事】

今週の着信

・第2600地区事務所より
 書き損じはがき回収のお願い

【にこにこBOX報告】

「夜間例会お疲れ様です。」

宮本伸司さん、山田裕さん、佐藤重喜さん
 内堀敏高さん、服部正さん、井田宗広さん
 栗木悦郎さん、掛川浩邦さん、佐藤恵太さん
 山浦智城さん、河西満正さん

本日の喜投額 11,000円

今年度累計額 385,000円



2023-2024年度クラブ委員会の発表

それぞれ次年度所属委員会の確認をお願いします。

委員会	委員長	副委員長	委員
クラブ奉仕・管理運営 (会場・司会兼務)	栗木悦郎	宮本伸司	赤平年三
出席・にこにこBOX	井澤秀一	奥寺浩司	河西満正
親睦・家族・プログラム	河野正美	長澤貴生	井出浩史
公共イメージ(会報・デジタル化推進兼務)	笹井寿美枝	三木敬大	桜井光子
会員増強・退会防止(職業分類・選考)	内堀敏高	佐藤重喜	工藤洋三
ロータリー情報・雑誌	①河野正美	②宮本伸司	③小宮山陽一
奉仕プロジェクト	長島三夫	佐藤一元	萩原淳
職業奉仕	齋藤育子	井田宗広	関口和
社会奉仕	服部正	須江幸弘	竹花富成
国際奉仕	掛川浩邦	戸堀一夫	久田照重
青少年奉仕	山浦智城	小宮山陽一	岡野茂春
地区補助金事業	齋藤加代美	佐藤恵太	吉村香織
ロータリー財団	松井幸夫	大森美和	水沼栄次
米山記念奨学会	宮本伸司	山田裕	牧幸男